

平成 26 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市日光コミュニティセンター	所管課	男女共生・生きがい推進課
所在地	岐阜市日光町九丁目1番地3		
指定管理者名	岐阜市日光コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	18, 204, 685円(平成26年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 3, 798㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2, 023. 90㎡ 多目的室、教養娯楽室、集会室、会議室、サークル室、大集会室、駐車場 岐阜市日光事務所(併設施設)、岐阜市日光ふれあい保健センター(併設施設)、岐阜市日光児童センター(併設施設)		

●利用状況

		H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期	H25 上半期	H24 下半期
利用者数(単位:人)		31,217	30,741	30,053	32,229	31,041
各室稼働状況(%)	多目的室	43.9	42.9	45.0	49.4	50.1
	教養娯楽室	14.8	13.6	17.2	26.9	29.8
	集会室	56.1	54.6	57.6	56.4	54.8
	会議室	36.0	34.4	33.8	28.2	36.0
	サークル室	71.5	69.4	74.6	72.0	74.0
	大集会室	70.0	69.6	68.7	68.2	70.4

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者 サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③サークル発表会等のチラシを作成し、構成区域の地域住民に周知している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能な限り迅速に対応している。
自主事業・ 提案事業	下記自主事業の実施 ①4地区高齢者グランドゴルフ大会(5月) ②サークル発表会(6月) ③コミセン講座(2回程度)(9～12月) ④防災訓練(5月、10月) ⑤コミセンたより発行(12月) ⑥サークル代表者会議(3月)	①5/28に実施、150名参加。 ②6/8に実施、800名参加、25サークル。 ③9/25～12/2実施。 ④5/16.10/31に実施。 ⑤1/20に発行。 ⑥2/27に実施。
施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検) 法定点検 ①昇降機保守点検(年1回) 定期点検 ①昇降機保守点検(年12回)	日常点検 ①特記事項なし ②特記事項なし 法定検査 ①9月に実施 定期点検 ①4/9、5/16、6/25、7/9、8/6、 9/12.10/23.11/13.12/26.1/21.2/24.3/11に実施。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常点検の中で施設及び備品の状況を適切に把握し、不具合が発見された場合は迅速に対応している。
危機管理・ 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミュニティセンター条例第7条の規定に基づき実施されている。 ②マニュアルを整備するとともに、年2回避難訓練を実施している。 ③関係法令を遵守し、運営されている。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成27年2月1日～2月28日に実施 33名
利用者アンケートの実施結果	◎ 利用した部屋は 多目的室 36.4%、教養娯楽室 0.0%、集会室 18.2%、会議室 6.1%、サークル室 18.2%、大集会室 12.1%、その他 9.1% ◎ スタッフの対応((態度や接客など)について 満足 63.7%、やや満足 12.1%、ふつう 24.2%、やや不満 0.0%、不満 0.0% ◎ 施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた個所の有無など)について 満足 51.6%、やや満足 21.2%、ふつう 24.2%、やや不満 3.0%、不満 0.0% ◎ 全体的な満足度について 満足 60.6%、やや満足 21.2%、ふつう 18.2%、やや不満 0.0%、不満 0.0% ◎ 性別 男性 18.2%、女性 81.8% ◎ 年代 20歳以下 6.1%、30代 0.0%、40代 6.1%、50代 24.3%、60代 27.2%、70歳以上 36.3%
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・洋式のトイレを増やしてほしい。 →27年に設置する予定です。 ・図書館がないのが残念です。 →27年度に図書館のないコミセンに図書の巡回サースを実施する予定です。 ・大集会室の音響の感度がよくない。 →マイクを買換え予定です。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市日光コミュニティセンターの運営上の基本方針	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備等の整備など)	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の方策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	・職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができていないか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	S	S
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組みに対する評価	・地域に密着し、利用者のニーズを掌握するため、積極的に会話しコミュニケーションに努めた。 ・サークル発表会やグランドゴルフ大会を開催し、地域交流を図った。特にサークル発表会では各サークルの協力を得て作品を寄付してもらいチャリティ募金をすることで地域の絆を深めた。 ・新しい講習会(羊毛フェルト)を開催し、地域交流の機会を作った。 ・常時職員で除草等を実施し美化に努めた。 ・燃料費、電気代を節約するため、職員、利用者ともに意識を持つよう周知し経費節約に努めた。 ・高齢者の方の利用が多いため、玄関の階段と通路に手すりをつけ安全性の確保に努めた。
前回までの意見の取組み状況	・駐車場が狭隘のため、利用者(大集会室)の際に公共交通機関利用、乗り合せ等を徹底しトラブル解消に努めた。 ・職員間及び館内施設責任者と会議を開催し、常時コミュニケーションを図った。 ・年2回のアンケートのほか年間通じ意見箱を設置して利用者と情報共有を図った。
今後の取組み	・高齢者利用がおおいため、安心安全に心がけ老朽化している施設の修繕についてはできる限り職員で行い、気持ちよく利用してもらえる様努力する。 ・利用者が女性中心のため男性が入っているサークルをPRし、男性利用者の拡大に努める。 ・施設利用者の年1回のコミセンだよりのほか、チラシ作成等で利用拡大に努める。

●所管課の意見

・利用状況等については、前年同期に比べ、利用回数は減少し、利用者数は増加している。
 ・指定管理者の事業については、「コミセン講座」を実施したり、「コミセンだより」を発行するなど、地域に密着した特色ある事業を実施している。
 ・利用者の声を聴くため、2月にアンケートを実施し、利用者の意見を取り入れ、利用者の目線に立った運営がなされており評価できる。要望等についても、可能な限り迅速に対応しており、適正な運営がなされている。
 ・運営組織は、地域の自治会連合会をはじめ、各種団体の代表者により構成されており、利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。

●指定管理者評価委員会の意見

・施設の安全な管理がなされていると考えられる。
 ・地域で高齢者がますます増えていく時代において、高齢者が一人でも利用しやすく楽しめる企画を検討されたい。
 ・パソコン・プロジェクター貸出、インターネット環境など若い世代の要望に応える設備を市と協議・検討されたい。
 ・事業の企画について、新しい取組への工夫など、市との連携に努められたい。
 ・コミセンは生涯学習施設であるとともに防災拠点の一つでもある。長期的な視点での施設の位置づけ、設備環境等について今後整理、検討されたい。